

## 転入者・転出者アンケート結果について

# 転入者・転出者アンケート結果（H28.7.1～H31.1.31）について

## I 転入・転出アンケート調査の概要

- 1 調査の目的
- 2 調査の設計
- 3 アンケート回収状況
- 4 調査の項目

## II 調査結果の概要

### 1 転入者の調査結果について

#### ●転入者アンケート（N=876）

- ・転入の理由（トップ3）

1	就職、転職	188	(21.5%)
2	結婚	139	(15.9%)
3	転勤	133	(15.2%)
  
  - ・住む場所を決めた理由（トップ3）

1	通勤・通学の利便性	272	(18.9%)
2	生まれた土地、以前住んでいた	231	(16.1%)
3	交通の便が良い	155	(10.8%)
- ※複数回答3つまで

### 2 転出者の調査結果について

#### ●転出者アンケート（N=799）

- ・転出の理由（トップ3）

1	就職・転職	211	(26.4%)
2	結婚	194	(24.3%)
3	転勤	118	(14.8%)
  
  - ・住む場所を決めた理由（トップ3）

1	通勤、通学の利便性	319	(23.0%)
2	交通の便が良い	230	(16.6%)
3	仕事がある	167	(12.0%)
- ※複数回答3つまで

## III アンケート調査票（様式）

- 1 転入者アンケート
- 2 転出者アンケート

## IV アンケート集計結果表

- 1 転入者アンケートの集計結果表
- 2 転出者アンケートの集計結果表

## I 転入・転出アンケート調査の概要

### 1 調査の目的

「人口減少対策」に関する今後の施策展開に活かすため、転入者及び転出者がどういうきっかけや理由により、移動を決めているのか、社会移動の実態を把握する。

### 2 調査の設計

#### (1) 調査対象

■転入者 平成28年7月1日から平成31年1月31日までに転入した者 5,173人

■転出者 平成28年7月1日から平成31年1月31日までに転出した者 5,400人

#### (2) 調査方法

市民課及び各支所の転入等受付窓口にて、アンケートを配布のうえ記入を依頼し、アンケート回収ボックスにて回収する。

#### (3) 調査期間

今回は、平成28年7月1日から平成31年1月31日の間で集計。当該アンケート調査は、「島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間である5年間は実施予定。

### 3 アンケート回収状況

■転入者 876件 ■転出者 799件

### 4 調査の項目

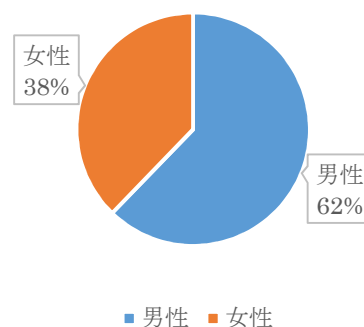
別紙「アンケート調査票」のとおり

## II 調査結果の概要

### 1 転入者の調査結果について

#### (1) 性別 (N=876) ※家族で転入の場合、世帯主の方の性別

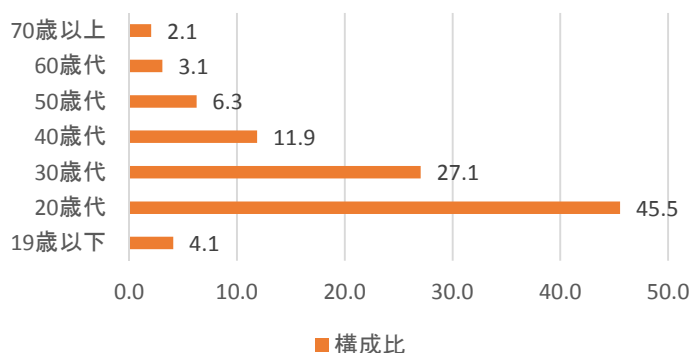
性別	人数	構成比
男性	542	61.9 %
女性	334	38.1 %
合計	876	100.0 %



#### (2) 年齢 (N=876)

20代～30代が最も多い。※家族で転入の場合、世帯主の方の年齢

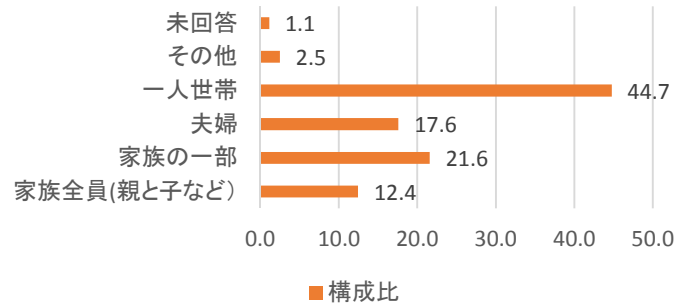
年齢	人数	構成比
19歳以下	36	4.1 %
20歳代	399	45.5 %
30歳代	237	27.1 %
40歳代	104	11.9 %
50歳代	55	6.3 %
60歳代	27	3.1 %
70歳以上	18	2.1 %
合計	876	100.0 %



(3) 転入される方の家族構成 (N=876)

「一人世帯」が最も多く、次いで「家族の一部」、「夫婦」となっている。

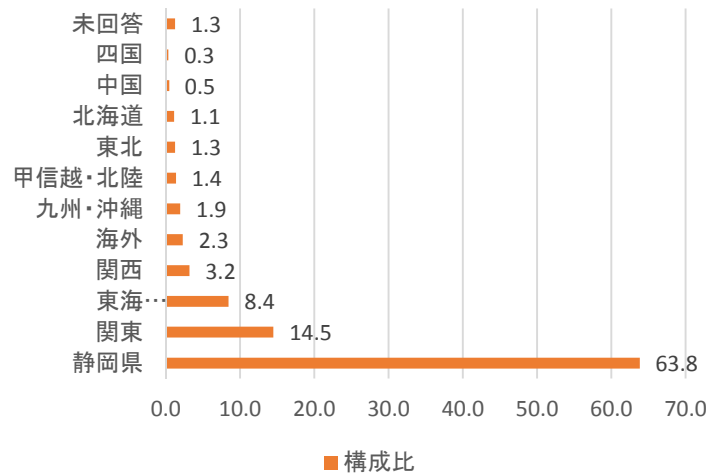
家族構成	人数	構成比
家族全員(親と子など)	109	12.4 %
家族の一部	189	21.6 %
夫婦	154	17.6 %
一人世帯	392	44.7 %
その他	22	2.5 %
未回答	10	1.1 %
合計	876	100.0 %



(4) 転入前の住所 (全国ブロック) (N=876)

転入前住所として、「静岡県」が最も多く、次いで「関東」、「東海」となっている。

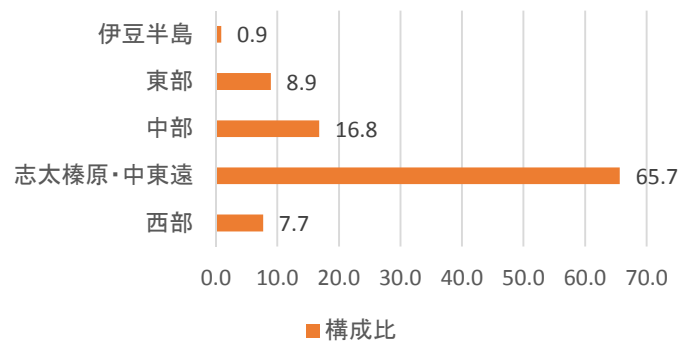
転入前住所	人数	構成比
静岡県	559	63.8 %
関東	127	14.5 %
東海(静岡県除く)	74	8.4 %
関西	28	3.2 %
海外	20	2.3 %
九州・沖縄	17	1.9 %
甲信越・北陸	12	1.4 %
東北	11	1.3 %
北海道	10	1.1 %
中国	4	0.5 %
四国	3	0.3 %
未回答	11	1.3 %
合計	876	100.0 %



(5) 転入前の住所 (静岡県内地区) 【静岡県のみを対象 (N=559)】

転入前住所が「静岡県」のデータを詳細にみると、「志太榛原・中東遠」が最も多く、近隣自治体からの転入が多いことがわかる。

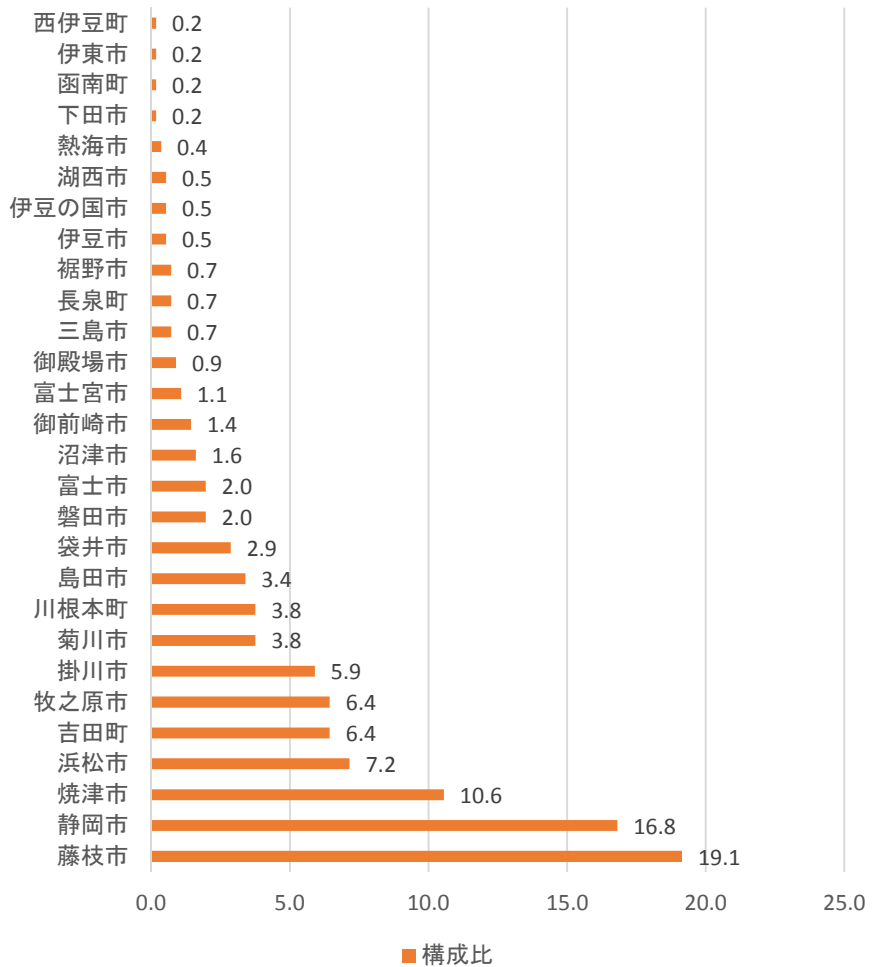
転入前住所	人数	構成比
静岡県西部(浜松市、湖西市)	43	7.7 %
静岡県志太榛原・中東遠	367	65.7 %
静岡県中部(静岡市)	94	16.8 %
静岡県東部	50	8.9 %
静岡県伊豆半島	5	0.9 %
合計	559	100.0 %



(6) 転入前の住所（静岡県内市町）【静岡県のみを対象（N=559）】

転入前住所が「静岡県」のデータを詳細にみると、「藤枝市」が最も多く、次いで、「静岡市」、「焼津市」となっている。

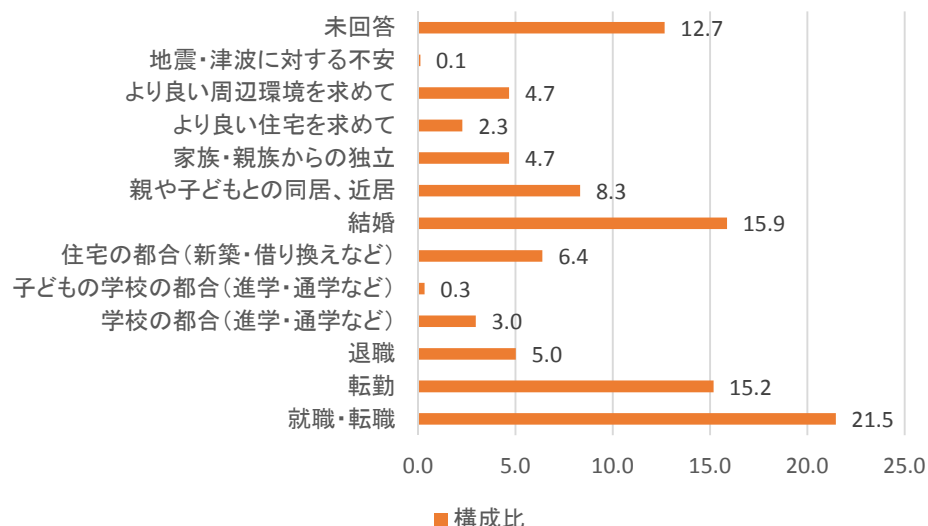
転入前住所	人数	構成比
藤枝市	107	19.1 %
静岡市	94	16.8 %
焼津市	59	10.6 %
浜松市	40	7.2 %
吉田町	36	6.4 %
牧之原市	36	6.4 %
掛川市	33	5.9 %
菊川市	21	3.8 %
川根本町	21	3.8 %
島田市	19	3.4 %
袋井市	16	2.9 %
磐田市	11	2.0 %
富士市	11	2.0 %
沼津市	9	1.6 %
御前崎市	8	1.4 %
富士宮市	6	1.1 %
御殿場市	5	0.9 %
三島市	4	0.7 %
長泉町	4	0.7 %
裾野市	4	0.7 %
伊豆市	3	0.5 %
伊豆の国市	3	0.5 %
湖西市	3	0.5 %
熱海市	2	0.4 %
下田市	1	0.2 %
函南町	1	0.2 %
伊東市	1	0.2 %
西伊豆町	1	0.2 %
合計	559	100.0 %



(7) 転入の理由（N=876）

「就職・転職」が最も多く、次いで「結婚」、「転勤」となっている。

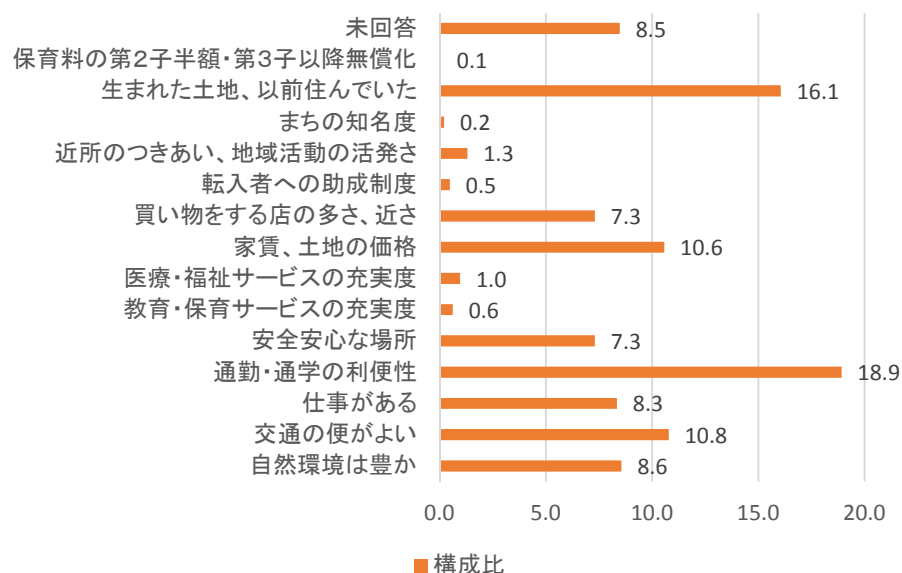
転入理由	人数	構成比
就職・転職	188	21.5 %
転勤	133	15.2 %
退職	44	5.0 %
学校の都合（進学・通学など）	26	3.0 %
子どもの学校の都合（進学・通学など）	3	0.3 %
住宅の都合（新築・借り換えなど）	56	6.4 %
結婚	139	15.9 %
親や子どもとの同居、近居	73	8.3 %
家族・親族からの独立	41	4.7 %
より良い住宅を求めて	20	2.3 %
より良い周辺環境を求めて	41	4.7 %
地震・津波に対する不安	1	0.1 %
未回答	111	12.7 %
合計	876	100.0 %



(8) 住む場所を決める際に考慮した居住環境（3つまで回答可）（N=1,438）

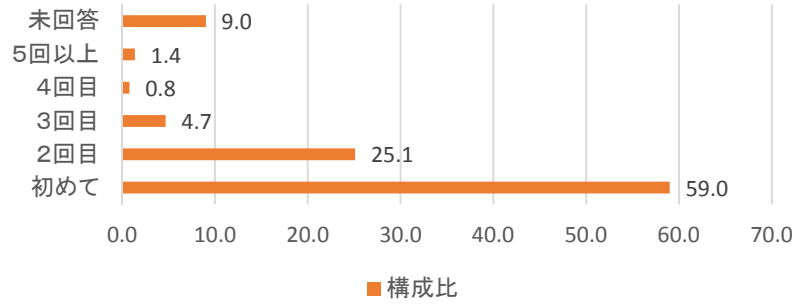
「通勤・通学の利便性」が最も多く、次いで、「生まれた土地、以前住んでいた」、「交通の便が良い」となっている。

居住環境	人数	構成比
自然環境は豊か	123	8.6 %
交通の便がよい	155	10.8 %
仕事がある	120	8.3 %
通勤・通学の利便性	272	18.9 %
安全安心な場所	105	7.3 %
教育・保育サービスの充実度	9	0.6 %
医療・福祉サービスの充実度	14	1.0 %
家賃、土地の価格	152	10.6 %
買い物をする店の多さ、近さ	105	7.3 %
転入者への助成制度	7	0.5 %
近所のつきあい、地域活動の活発さ	19	1.3 %
まちの知名度	3	0.2 %
生まれた土地、以前住んでいた	231	16.1 %
保育料の第2子半額・第3子以降無償化	1	0.1 %
未回答	122	8.5 %
合計	1,438	100.0 %



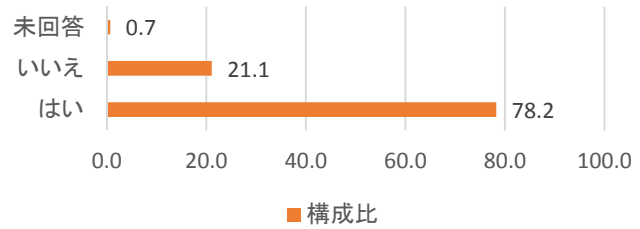
(9) 島田市に住むのは何回目ですか？ (N=876)

何回目？	人数	構成比
初めて	517	59.0 %
2回目	220	25.1 %
3回目	41	4.7 %
4回目	7	0.8 %
5回以上	12	1.4 %
未回答	79	9.0 %
合計	876	100.0 %



(10) 島田市に住むのが2回目以上の方にお聞きします。島田市に生まれましたか？ (N=280)

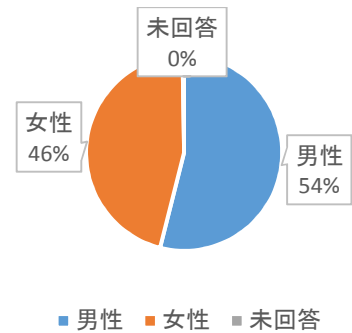
島田に生まれた？	人数	構成比
はい	219	78.2 %
いいえ	59	21.1 %
未回答	2	0.7 %
合計	280	100.0 %



2 転出者の調査結果について

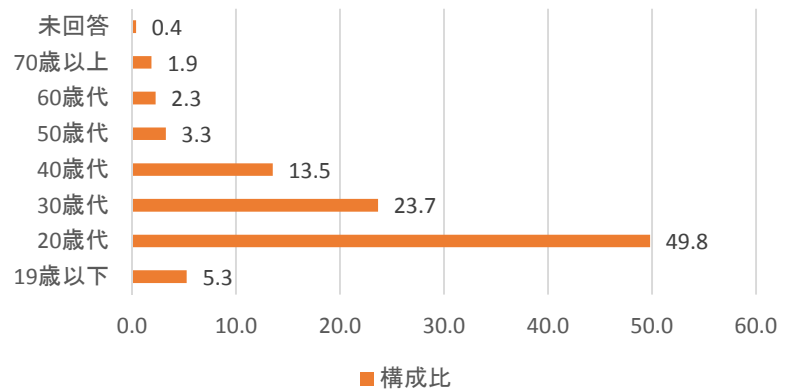
(1) 性別 (N=799) ※家族で転出の場合、世帯主の方の性別

性別	人数	構成比
男性	431	53.9%
女性	366	45.8%
未回答	2	0.3%
合計	799	100%



(2) 年齢 (N=799) ※家族で転出の場合、世帯主の方の年齢

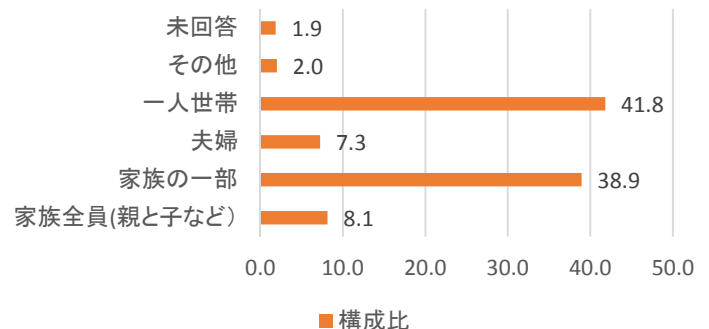
年齢	人数	構成比
19歳以下	42	5.3 %
20歳代	398	49.8 %
30歳代	189	23.7 %
40歳代	108	13.5 %
50歳代	26	3.3 %
60歳代	18	2.3 %
70歳以上	15	1.9 %
未回答	3	0.4 %
合計	799	100 %



(3) 転出される方の家族構成 (N=799)

「一人世帯」が最も多く、次いで「家族の一部」となっている。

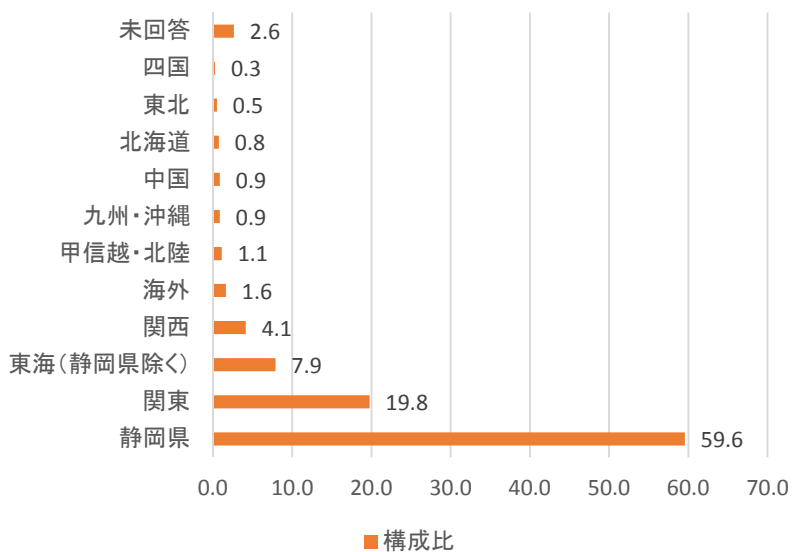
家族構成	人数	構成比
家族全員(親と子など)	65	8.1 %
家族の一部	311	38.9 %
夫婦	58	7.3 %
一人世帯	334	41.8 %
その他	16	2.0 %
未回答	15	1.9 %
合計	799	100 %



(4) 転出先の住所（全国ブロック）（N=799）

転出先として、「静岡県」が最も多く、次いで「関東」、「東海」となっている。

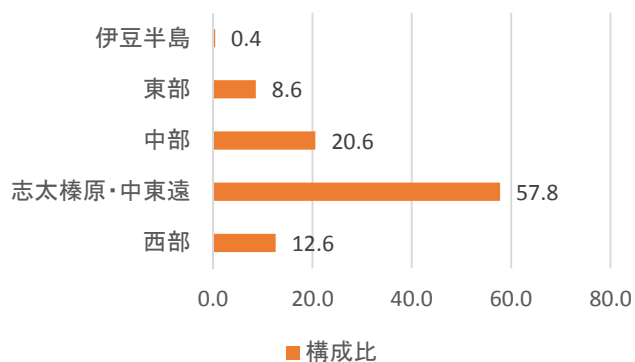
転出先	人数	構成比
静岡県	476	59.6 %
関東	158	19.8 %
東海 (静岡県除く)	63	7.9 %
関西	33	4.1 %
海外	13	1.6 %
甲信越・北陸	9	1.1 %
九州・沖縄	7	0.9 %
中国	7	0.9 %
北海道	6	0.8 %
東北	4	0.5 %
四国	2	0.3 %
未回答	21	2.6 %
合計	799	100.0 %



(5) 転出先の住所（静岡県内地区）【静岡県のみを対象（N=476）】

静岡県内への転出については、「志太榛原・中東遠」が最も多く、近隣自治体への転出が多いことがわかる。

転出先	人数	構成比
静岡県西部(浜松市、湖西市)	60	12.6 %
静岡県志太榛原・中東遠	275	57.8 %
静岡県中部(静岡市)	98	20.6 %
静岡県東部	41	8.6 %
伊豆半島	2	0.4 %
合計	476	100.0 %

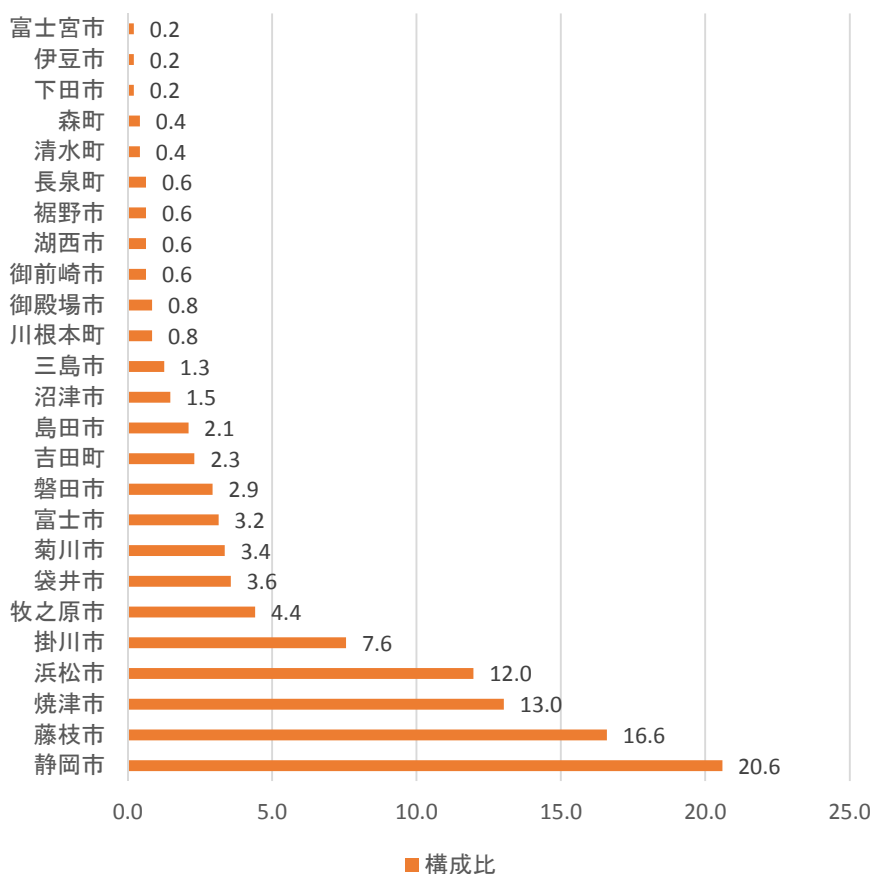




(6) 転出先の住所（静岡県内市町）【静岡県のみを対象（N=476）】

静岡県内への転出について、「静岡市」最も多く、次いで、「藤枝市」、「焼津市」の順となっている。

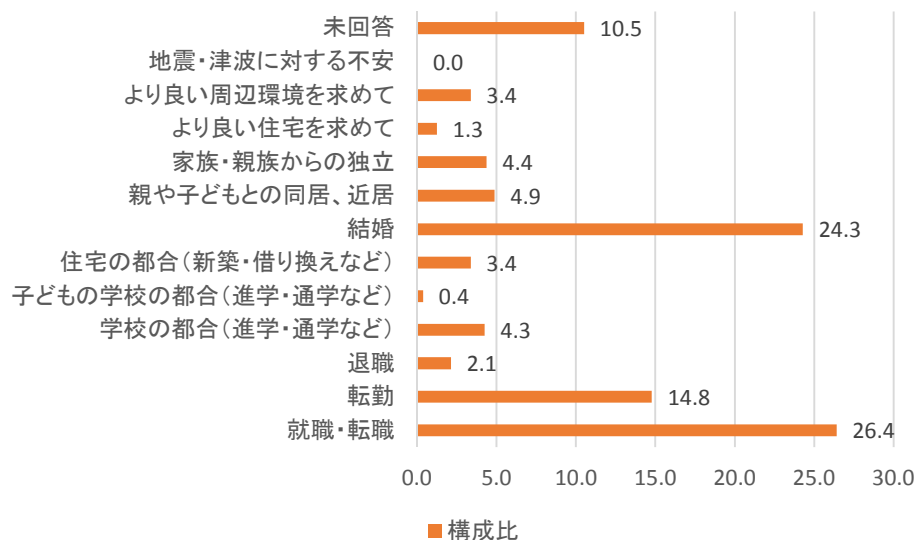
転出先	人数	構成比
静岡市	98	20.6 %
藤枝市	79	16.6 %
焼津市	62	13.0 %
浜松市	57	12.0 %
掛川市	36	7.6 %
牧之原市	21	4.4 %
袋井市	17	3.6 %
菊川市	16	3.4 %
富士市	15	3.2 %
磐田市	14	2.9 %
吉田町	11	2.3 %
島田市	10	2.1 %
沼津市	7	1.5 %
三島市	6	1.3 %
川根本町	4	0.8 %
御殿場市	4	0.8 %
御前崎市	3	0.6 %
湖西市	3	0.6 %
裾野市	3	0.6 %
長泉町	3	0.6 %
清水町	2	0.4 %
森町	2	0.4 %
下田市	1	0.2 %
伊豆市	1	0.2 %
富士宮市	1	0.2 %
合計	476	100.0 %



(7) 転出の理由（N=799）

「就職・転職」が最も多く、次いで「結婚」、「転勤」となっている。

転出理由	人数	構成比
就職・転職	211	26.4 %
転勤	118	14.8 %
退職	17	2.1 %
学校の都合（進学・通学など）	34	4.3 %
子どもの学校の都合（進学・通学など）	3	0.4 %
住宅の都合（新築・借り換えなど）	27	3.4 %
結婚	194	24.3 %
親や子どもとの同居、近居	39	4.9 %
家族・親族からの独立	35	4.4 %
より良い住宅を求めて	10	1.3 %
より良い周辺環境を求めて	27	3.4 %
地震・津波に対する不安	0	0.0 %
未回答	84	10.5 %
合計	799	100.0 %



(8) 住む場所を決める際に考慮した居住環境（3つまで回答可）（N=1,388）

「通勤・通学の利便性」が最も多く、次いで、「交通の便がよい」、「仕事がある」となっている。

居住環境	人数	構成比
自然環境は豊か	44	3.2 %
交通の便がよい	230	16.6 %
仕事がある	167	12.0 %
通勤・通学の利便性	319	23.0 %
安全安心な場所	76	5.5 %
教育・保育サービスの充実度	17	1.2 %
医療・福祉サービスの充実度	20	1.4 %
家賃、土地の価格	158	11.4 %
買い物をする店の多さ、近さ	128	9.2 %
転入者への助成制度	7	0.5 %
近所のつきあい、地域活動の活発さ	6	0.4 %
まちの知名度	10	0.7 %
生まれた土地、以前住んでいた	79	5.7 %
未回答	127	9.1 %
合計	1,388	100.0 %

